

参加意向申出以外に関する質疑回答書

プロポーザル名：(仮称) 海老名市文化交流拠点第1期施設整備事業設計・施工一括  
発注公募型プロポーザル

No.	資料名	頁	質問内容	回答
1	要求水準書	4, 5	市道 1889 号道路改良工事に伴う道路新設後のインフラ計画図につきまして、ご共有いただくことは可能でしょうか。また、道路の切り下げ計画(位置等)につきましても、決定している内容がございましたら、関係資料をご共有ください。	道路新設後のインフラ計画は令和8年11月の仮契約締結時に提示する予定です。建物利用のための道路(歩道)切り下げ計画は設計段階で市関係者等と協議の上、計画してください。
2	要求水準書	4, 5	(1)敷地概要のEに記載があります、市道 1889 号道路改良工事にあたる可能性のある残置物の一部について、想定される残置物の種類(材質・形状等)等、現時点で把握されている情報があればご教示ください。	野外ギャラリーを囲むチェーン柵及び一部歩道を想定していますが、詳細については設計段階で検討するものとしします。なお、提案価格見積額には別紙1を参考にして想定した残置物の撤去及び処分に係る費用を含むものとしします。
3	要求水準書	4, 5	道路境界線から壁面後退線内に仮設物(山留等)を残置する計画としておりますがよろしいでしょうか。貴市における基準や方針等がございましたら、ご教示ください。	海老名駅駅間地区地区計画解説書において、以下のとおり壁面後退についての方針を定めています。「出窓、ベランダ及び庇等で建築面積又は延べ床面積に含まれない部分や地盤面以下にある建築物及び建築物の部分については、壁面の位置の制限の対象外となります。なお、公衆便所、巡査派出所その他これらに類する公益上必要な建築物は除かれます。」 なお、地下の仮設物の存置の可否については、設計業務開始以降、形状や範囲等の具体的な情報を確認の上、判断しますが、提案価格見積額には、存置

No.	資料名	頁	質問内容	回答
				で金額を見込むものとします。
4	実施要領	16	技術提案書に添付する表の文字サイズの指定は御座いますでしょうか。	<p>技術提案書における文字サイズは、表中の文字も含め、実施要項に記載のとおり「原則として10.5ポイント以上」とします。ただし、記載内容の都合上やむを得ない場合には、記載内容が確認できる文字サイズとしてください。</p> <p>なお、技術提案書に図、表、イラストを用いることは可能ですが、これらは技術提案書（提案様式7-1、7-2、7-3）に含めて作成していただく必要があります。独立した資料として表を別途添付することは認めておりませんのでご注意ください。</p>
5	実施要領	4	「現場代理人」と「監理技術者」を兼務した場合でも双方が評価対象となるとのことでしたが、この場合、「各配置技術者の資格及び実績要件」に記載する工事实績についても、同一実績を評価対象とできるとの理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
6	要求水準	4,5	市道 1889 号道路新設に伴う、舗装の構造・仕様（構造断面図等）をご教示ください。	現時点において想定している舗装構成は別紙2のとおりです。確定した新設道路の舗装の構造・仕様は、令和8年11月の仮契約締結時に提示する予定です。
7	VE 実施要領	2,3	VE の定義およびVE 提案の範囲について記載がありますが、この度の VE 提案時に提案しなかった VE 項目については、技術提案時に提案することは可能でしょうか。	VE 提案実施要領に記載のとおり、要求品質及び性能を向上させるがコストが上昇しない提案並びにコストの上昇を伴う要求品質及び性能を向上させる提案については、VE 提案を経ずに技術提案書にて提

No.	資料名	頁	質問内容	回答
				案することが可能です。これらの条件に該当しないV E 提案項目については、本プロポーザルの事務局が全ての参加者に開示すべきと判断し、本市ホームページに公開するV E 提案項目を除き、V E 対話を行わなければ、技術提案時に提案することはできません。
8	基本計画図	各室 計画 概要 書	各室に音響設備・集音ブース・録音設備・OA 機器・映像用設備などありますが、各室ごとにそのグレードについて具体的にご教示ください。	本工事において各室に設置する音響設備機器等の仕様については別紙3に記載のとおりです。ただし、別紙3に記載の音響設備機器等は現時点で想定している内容であり、詳細は設計段階において受注者が発注者と協議の上、検討、選定するものとします。また、別紙3に記載の音響設備機器等を見込む際に必要と考えられる機器等は、参加者にて任意に見込んだ上で、提案価格見積額に反映してください。
9	基本計画図	2階 平面 図	2階に空調機械室がありますが、機械設備の諸元表にAHUの記載がありません。なんのため機械室かご教示ください。	1階の展示室の床置きパッケージエアコンの空調機械室を想定しています。
10	基本計画図	各室 計画 概要 書	備考欄のヒヤリンググループ・オーラキャストについてご教示ください。	ヒヤリンググループは難聴者の聞こえを支援する装置のことです。施設の床等にループアンテナを設置し、マイクの音を磁気に変え、その磁気を補聴器や人工内耳等が感知して直接音声を聞くことができるようになる仕組みです。 オーラキャストは、Bluetooth LE Audioを利用して1台の送信デバイスから複数の受信デバイスに音声を同

No.	資料名	頁	質問内容	回答
				時配信できる新しいブロードキャストオーディオ技術です。
11	基本計画図	各所	各室計画概要書と諸元表に食い違いがある場合は概要書を正と考えてよろしいですか。 (例えば諸元表 AV 欄に○が相当数ついているなど)	各室計画概要書と諸元表の内容に食い違いがある場合は、諸元表の内容を正とします。
12	基本計画図	各室計画概要書	会議室についてライティングレールのある部屋とない部屋がありますが統一しますか。また会議室 5 に OA フロアの指示がありませんが、なしでよいですか。	ピクチャーレールを整備する居室にはライティングレールを整備することが望ましいため、第 1 会議室、第 2 会議室及び第 3 会議室にライティングレールを見込んでください。 第 4 会議室及び第 5 会議室における OA フロア及び OA タップの整備は不要とします。第 1 娯楽室、第 2 娯楽室及び第 3 娯楽室に OA タップを見込んでください。
13	基本計画図	機械設備概要書	空調熱源がガスヒートポンプとなっていますが、必須でしょうか。	空調熱源はガスを必須とします。
14	基本計画図	各室計画概要書	ラウンジやコミュニティスペースなどの有料スペースの具体的な課金システムについてご教示ください。	ラウンジやコミュニティスペースの具体的な課金システムは検討中です。課金システムの導入に備え、必要なシステム用の電源やインターネット配線等を本工事として見込んでください。
15	基本計画図	計画概要	想定している全館利用人数があればご教示ください。	現時点において、本施設の最大同時利用人数は 800 名程度を想定しています。
16	基本計画図	セキュリティレベル図	セキュリティレベル図において、建物出入口なども電気錠の記入があり、現実的ではないように思われます。VE にて削減提案は可能ですか。	電子錠制御システムを含め、施錠管理システムについては、カードリーダーやタイマー制御等を設計段階において検討する必要があるため、VE 対話

No.	資料名	頁	質問内容	回答
				における電気錠の削減提案は不可とします。
17	実施要領	14	配置技術者の確認資料についてですが、「資格を証する資料等」と「業務の完了が確認できるもの」はコリンズの技術者登録証の提出でよろしいでしょうか。また、携わった立場がわかる業務実施体制とはその実績のある公共工事時に提出した組織体制表の提出でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
18	VE 実施要領	2, 3	VE 提案において基本計画図「各室計画概要表（参考仕上げ）」記載内容の項目について提案を予定しております。 各室・各部位の提案となり内容が複数となるため、提案方法は以下のとおりでよろしいでしょうか。 ①提案様式第 3 号には「各室計画概要表（参考仕上げ）」に VE 項目・番号・減額総額を記載する（一覧表提示） ②提案様式第 2 号において①に記載した VE 項目・番号に従い表の記載方法に従って提示する。 ご回答宜しく申し上げます。	全ての VE 提案項目が提案様式 VE 第 2 号に記載されており、その具体的な内容が提案様式 VE 第 3 号から読み取ることができれば、左記の記載方法で問題ありません。
19	参加意向申出に関する質疑回答書	6	「本案件における契約約款は、設計・施工一括のものになります。」とありますが、貴市ホームページには設計・施工一括の契約約款が掲載されておられません。設計・施工一括の契約約款をお示しいただくことは可能でしょうか。	本件の契約約款は契約交渉順位第一位の候補者に対し、仮契約締結前に提示します。 なお、本件の契約約款は、本市の各業務の標準契約約款に準拠し、本件の特性に合わせて一本化したものとなります。

No.	資料名	頁	質問内容	回答
20	実施要項	16	15 技術提案審査 (3) 実施方法 プレゼンテーションはパワーポイント等のスライドで行うものとし、動画や模型などの持ち込みは不可と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
21	実施要項	17	18 契約(4) 地中障害物や想定外の土壌汚染が発見された場合、処理にかかる費用は発注者負担との考えで宜しいでしょうか。	通常土砂に混入していると社会通念上判断される程度の小規模なコンクリート片、瓦礫、石等は、提案価格見積額に含めるものとします。 ただし、旧建造物の基礎や大型なコンクリート塊、岩盤等の予見が困難な地中障害物及び土壌汚染が発見された場合は、受注者と発注者が協議の上、原則として、発注者が負担することとし、変更契約の手続きを行います。
22	実施要項	17	18 契約(4) 地中障害物や想定外の土壌汚染が発見された場合、処理によってかかった工期分の延長は認めて頂けるとの考えで宜しいでしょうか。	No.21 の回答に記載の協議を行う中で、請求された工期延長の内容及び期間が妥当と認められた場合は変更契約の手続きを行います。
23	基本計画図	S-01	構造計画概要書 3) 構造設計時の留意点と設計クライテリア 「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準及び同解説 2.2.2 構造体の耐震安全性確保における大地震時の構造体の層間変形制限を遵守すること。」と記載がありますが、大地震時の層間変形の算出方法は、「建築構造設計指針」(東京都建築士事務所協会)のP.19～に記載の3)大地震時の建物変形の算	大地震時の建物変形は、建築構造設計基準の資料(令和3年改訂)国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課に記述があるため、それに準じて算出してください。 確認申請時の構造計算書の取りまとめ方は、受注者の判断によるものとします。

No.	資料名	頁	質問内容	回答
			出による方法としても宜しいでしょうか。 また、上記の層間変形制限に関する内容は、確認申請時に提出する構造計算書の対象外で、当該内容について別途計算書を発注者様に提出し、発注者様にて内容をご確認いただくと考えて宜しいでしょうか。	
24	基本計画図	E-02a	電気設備各室諸元表（1） 第一展示室、第二展示室の照度が 1,000lx の記載になっています。これは部屋天井等に設けるベース照明で床面平均照度 1,000lx とすることを示していると考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
25	要求水準書	2	1 総則 (5) 本事業スケジュール(予定) 令和 11 年 6 月に建物引渡しを行うことを遵守した場合、基本設計、実施設計、申請業務等の期間と施工、監理業務の期間を事業者提案により記載とは異なる期間としても宜しいでしょうか。	建物引渡し時期を遵守した上で、各業務期間の提案は可能です。なお、令和 9 年 7 月に予定している市道 1889 号線道路改良工事の完了後、およそ 1 箇月を要する区域変更手続きが終了した後に関係法令等に基づく各種手続きを進めることが可能となります。施工着手前に各種関係法令等で定められた全ての手続きを完了する必要がありますので、ご注意ください。
26	要求水準書	4	2 本事業における対象施設等 (1) 敷地概要 エ 地下埋設物、解体撤去物等 道路改良工事による残置物とは、具体的にどのようなものを想定されているかご教示ください。	No.2 の回答のとおりです。
27	要求水準書	9	3 施設整備に係る要求水準 (3) 建築計画	総合福祉会館用途以外の居室も避難所として利用するこ

No.	資料名	頁	質問内容	回答
			キ 防災・災害対策計画 (イ) 「二次福祉避難所予定施設」としての機能確保 a 1, 2階の各室については「二次福祉避難所予定施設」に指定されることを想定するとありますが、旧総合福祉会館用途でない室も含めて想定するというのでしょうか。特に展示室での「通風や採光」は、美術品保護と相反するかと思いますが、具体的な条件があればご教示ください。	とを想定してください。避難所として利用する居室は、避難所の開設時における各居室の使用状況等を総合的に勘案し、判断します。
28	要求水準書	14	3 施設整備に係る要求水準 (4) 諸室計画 ア 共通事項 (シ) 第一、第二展示室 j 「色温度の可変及び光軸調整が可能な照明を設置すること。」とありますが、ライティングダクトに色温度可変可能なスポットライトを取り付けることで宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
29	要求水準書	18	3 施設整備に係る要求水準 (6) 電気設備計画 イ 電灯設備 f 「なお、点滅方式は昼光・人感による自動点滅及び時間点滅が可能な方式とすること。」とありますが、人感による点滅を利用する部分は提案によると考えて宜しいでしょうか。	点滅・制御方式については電気設備各室諸元表のとおりに見込んでください。
30	要求水準書	19	3 施設整備に係る要求水準 (6) 電気設備計画 カ 発電設備 (非常用) (イ)	燃料は軽油とし、容量については危険物貯蔵所にならない最大量をお見込みください。 また、給油時は発電機を停止

No.	資料名	頁	質問内容	回答
			「燃料タンクの容量は危険物貯蔵所とならない程度とし」とあります。一方、「避難所予定施設として数日間滞在に対応する（要求水準書P. 9に記載）に対して基本計画図 E-01a に記載の発電機（500kVA）を数日間運転するためには地下埋設タンク等の燃料貯蔵が必要になります。要求水準書の記載は、地下埋設タンク等の対応は不要とし、燃料不足時には発電機を停止し、外部から燃料を補給する対応を想定されていると考えて宜しいでしょうか。	せず、給油が可能なように発電機本体の燃料タンクと別置タンク間でバルブを設ける等の対策を講じてください。
31	要求水準書	20	3 施設整備に係る要求水準 (6) 電気設備計画 シ 誘導支援設備 (イ) 「障がい者等に配慮した避難誘導装置、館内案内装置を設置すること。」とありますが、想定されている館内案内装置の概要をご教示ください。	誘導灯（誘導音付点滅形）、ヒアリンググループ、オーラキャストを想定しています。
32	要求水準書	20	3 施設整備に係る要求水準 (6) 電気設備計画 ス テレビ共同受信設備 (ア) 「地上デジタル放送、BS 放送、FM、AM の各種テレビ・ラジオアンテナの設置又はCATVによる受信設備を設け」とありますが、各種アンテナを設け、CATV導入用の空配管を設ける対応で宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
33	要求水準書	26	4 業務実施に係る要求水準 (1) 共通事項 エ 契約代金内訳書の提出	要求水準書に記載のとおり、設計業務期間中の設計変更等による増減金額は、契約代金内

No.	資料名	頁	質問内容	回答
			(ア) 「本プロポーザルの審査結果通知後速やかに、細目として数量及び単価を記載した工事費積算内訳書、メーカー見積書並びに各単価を確認できる資料を添付の上、契約代金内訳書を提出すること。」とありますが、基本設計・実施設計前に上記資料を提出すべき理由をご教示ください。	訳書の単価及びその確認資料を根拠として管理を行うためです。
34	要求水準書	28	4 業務実施に係る要求水準 (1) 共通事項 シ その他、調査等 (オ) 「各種申請業務の手数料は発注者負担とする。ただし、各種手数料は 1 回分を見込んでおり」とありますが、ZEB認証手数料は発注者負担と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
35	工事監理業務仕様書	—	6 特記事項 (11) 「官公署手続きは、全て受注者の責任と負担に於いて行うこと。」とありますが、要求水準書 p28 の記載に準じて「各種完了検査の手数料 1 回分は発注者負担」と考えて宜しいでしょうか。	お見込みのとおりです。
36	基本計画 (本編)	3	2 これまでの経過 (2) 整備時期の2期化 第2期整備計画に関する検討状況や現段階で決まっていることがあればご教示ください。	第2期整備計画は未定です。
37	実施要領	3	(7) 事業スケジュールにおいて設計が令和9年1月～令和10年2月、施工・監理が令和10年1月から令和11年6月と	No.25の回答のとおりです。

No.	資料名	頁	質問内容	回答
			なっています。設計施工一体で令和9年1月～令和11年6月の中で設計・施工の期間を割り振ると考えてよろしいでしょうか。	
38	実施要領	13	13. VE 対話の (6) に記載されている「事務局がすべての参加者に開示すべきと判断した VE 提案項目は、本市ホームページにて公開する」とありますが、「開示すべき」の判断とはどのような内容でしょうか。	事務局がコストダウンに該当すると判断した VE 提案項目は本市ホームページで公開します。
39	実施要領	13	13. VE 対話の (6) について、「建物階数、形状、外装、プラン、階段位置他、構造、設備方式」等、各社で考えるプランニングに係る提案内容は、提案者が、どうしても提案内容を開示したくない場合は、VE 提案の項目の末尾に「(他社へは非公開でお願いします)」と記載するので、公開しないでいただくことは可能でしょうか。	事務局が VE 提案者の独自提案と認めた VE 提案項目は、公開はしません。 一方、事務局がコストダウンに該当すると判断した VE 提案項目は、本市ホームページで公開します。
40	実施要領	16	技術提案書(提案様式7-1、7-2、7-3)及び地域貢献に関する提案書(提案様式8)の様式について、適宜外枠を広げる等として紙面を作成することは可能でしょうか。	可能です。
41	実施要領	16	技術提案書(様式7-1、7-2、7-3、8)の様式について、様式の枠にとらわれず、P-13~14の技術提案の「項目」「評価の視点」が分かるようにした上で枠のレイアウトや見せ方を変えてもよろしいでしょうか。	可能です。
42	実施要項	16	技術提案書(提案様式7-1、7-2、7-3、8)の様式について、企業体名や提出日付を	記載は不要です。

No.	資料名	頁	質問内容	回答
			記載した方がよろしいでしょうか。	
43	実施要項	17	契約（１）市議会の議決が得られなかった場合、本市はいかなる責任も負わないとありますが、議決が得られなかった理由は、開示していただけますでしょうか。	市議会の議論の過程及び議決結果は、市議会会議録として公開されるため、会議録を通じて議決が得られなかった理由を確認できます。
44	実施要項	17	契約（２）見積書の他に本市が必要と求める資料とはどのようなものでしょうか。	要求水準書 26 ページ「エ 契約代金内訳書の提出」を参照してください。
45	要求水準書	9	二次福祉避難所予定施設としての機能確保について、数日間の滞在に支障がない居住性を確保するとの記載がありますが、P19には非常用発電機の燃料タンク容量は危険物貯蔵所とならない程度との記載があり、その範囲内（例えば軽油 1,000 リットル未満で、かつ 500kVA 想定の場合）では長く見ても 1 日程度が満足できるかできないかだと思われます。二次福祉避難所予定施設として開設する際にはライフライン（水・電力・ガス等）が復旧されているものとして想定してよろしいでしょうか。	二次福祉避難所は、「避難所予定施設内にある『要配慮者居住エリア』」での生活が困難な方を対象に、体制が整い次第、発災後おおむね 3 日後に福祉避難所として開設します。全てのライフラインが復旧していない場合でも開設し、随時給油を行いながら避難所運営を継続していくことを想定しています。
46	要求水準書	9	二次福祉避難所予定施設としての機能確保について、1、2 階の各室についての居住性の確保が求められていますが、3 階以上の階については災害発生後の展開・安定期には使用しないと考えてよろしいでしょうか。	実際の災害時には 3 階以上を使用する可能性がないとは言えませんが、二次福祉避難所予定施設として想定しているのは 1、2 階の各室となります。
47	要求水準書	13	（カ）視聴覚室について、録音室と集音ブースについてはボックスインボックス形式の設	要求水準を満たすものであれば、形式は問いません。

No.	資料名	頁	質問内容	回答
			えを想定してもよろしいでしょうか。	
48	要求水準書	15	多目的室に関して、遮音性能・防振性能を確保する事と記載がありますが、視聴覚室のように目標とするNC値はありますか。	具体的な数値はお答えできかねますが、多目的室はダンス練習に対応できる防音、防振性能を確保し、当該多目的室以外の居室及び廊下等の共用部の利用に影響がないように計画してください。No.8の回答も参照してください。
49	要求水準書	15	練習室に関して、防音・防振室とする事と記載がありますが、視聴覚室のように目標とするNC値はありますか。	具体的な数値はお答えできかねますが、練習室はバンド練習に対応できる防音、防振性能を確保し、当該練習室以外の居室及び廊下等の共用部の利用に影響がないように計画してください。No.8の回答も参照してください。
50	要求水準書	16	ゴミ保管庫に関して、生ゴミ等の保管については臭気対策を講じることと記載がありますが、生ゴミの保管とはどの用途にて発生するものを想定すればよろしいでしょうか。	施設の管理運営上発生する水分を含む廃棄物を想定し、ゴミ保管庫の臭気対策を講じてください。
51	要求水準書 (内容説明 事項書)	49	3.官公署手続きについて、全て受注者の責任と負担に於いて行うこと、と記載がありますが、設計時の申請料等も含め、各種申請手数料もすべて受注者負担という認識でよろしいでしょうか。	要求水準書 28 ページ「シその他、調査等(オ)」に記載のとおり、各種申請業務の手数料は発注者負担とします。No.35の回答もご確認ください。
52	基本計画図	M-01c	防火対象物用途は(16)項イに該当することを前提として必要な消火設備を設けるとの記載がありますが、(15)項に該当すると思われませんが如何でしょうか。	防火対象物の用途について、基本計画図では展示室が展示場、娯楽室が集会場に該当すると想定しており、(16)項イとしていますが、関係行政庁との協議が未了です。技術提案書の提出に際しては、各事業者の判断にて防火対象物の設定を行

No.	資料名	頁	質問内容	回答
				い、設計業務開始以降改めて関係行政庁と協議の上、決定してください。
53	基本計画図	A-06	受領図面では、階高が1F:4800、2~5F:4200となっておりますが、記載の天井高を確保すれば自由に設定して良いと考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
54	基本計画図	A-04a~04c	柱スパンは、受領図面と変わっても良いと考えてよろしいでしょうか。	変更は可能ですが、V E 提案として提出してください。
55	基本計画図	A-05	外壁の仕様が押出成形セメント板となっておりますが、指定仕様と考えてよろしいでしょうか。	指定仕様ではありませんが、変更する場合はV E 提案として提出してください。
56	基本計画図	A-03	今回建設する建物が着工する時点での周辺状況をご教示願います。	着工時の状況はA-03のとおりですが、現在市道1889号線道路改良工事の設計中のため、詳細設計において部分的な変更の可能性があります。また、市道1889号線に新設されるインフラは上水・下水のみです。 なお、技術提案書の提出時にインフラ各種（上水・下水・ガス・電気等）の引込想定位置を明示し、汚水樹は最終樹の想定深さも記載してください。ただし、原則として引込想定位置は敷地南側の県道側とします。
57	—	—	当該敷地内にある東電柱は着工時にはすべて移設されていると考えてよろしいでしょうか。	当該敷地内の既存の市道1889号線沿いにあり、道路改良工事に支障となる電柱は本施設の着工時には移設されています。敷地南側の電柱は存置します。
58	—	—	既存道路化に敷設されているインフラはすべて撤去されていると考えてよろしいでしょうか。	当該敷地内に埋設されている給水管・排水管・ガス管・電気・通信等のインフラ関係は全て撤去されています。

No.	資料名	頁	質問内容	回答
59	—	—	当該敷地内の既存外構仕上げ（樹木を含む）の撤去範囲図をご提示願います。	No.2 の回答及び樹木については敷地内の伐採は必要ありませんが、敷地西側の植栽が施工において支障となる場合は剪定等、必要な作業を見込んでください。
60	—	—	当該敷地には土壌汚染は無いものと考えてよろしいでしょうか。	<p>お見込みのとおりです。ただし、1,000 m<sup>3</sup>以上の土砂を搬出する場合等には県の土砂検定基準により、土壌調査が必要となった場合の費用を見込んでください。また、その際に土壌汚染が認められた場合、それに必要な費用は発注者が負担することとし、変更契約の手続きを行います。</p> <p>併せて、必要に応じて土壌汚染対策法の土壌汚染状況調査（地歴調査の実施）の費用を見込んでください。現時点で土壌汚染のおそれはないものと考えていますが、土壌汚染状況調査の結果により、試料採取等が必要となった場合の費用は発注者にて負担します。</p>



舗装構成図 (No. 6 関係)

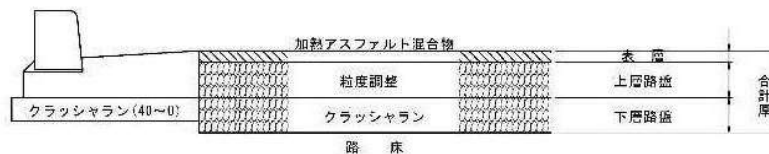
アスファルトコンクリート舗装 N3 (L交通)	分類	小分類	作成年月
	05	001	H31.03
	舗装類	アスファルトコンクリート舗装 N3 (L交通)	-

舗 装 構 成

単位: cm

名称		N3 (L交通)				TA	合計厚
等値換算係数	目標値TA	表層	上層路盤		下層路盤		
		加熱アスファルト混合物	瀝青安定処理	粒度調整砕石	クラッシュラン		
設計CBR		1.0	0.8	0.35	0.25		
3	15	5	-	15	20	15.2	40
4	14	5	-	15	15	14.0	35

※路盤材1層の最小厚は、最大粒径の3倍かつ10cmとする。



<注意事項>  
(1) 路盤材料は再生材の使用を原則とする。

## 音響設備機器等の仕様 (No.8 関係)

第一展示室 (約 240 m<sup>2</sup>)

主な使い方

- ・展示、講演等の利用を想定

映像音響設備	<p><b>【主要機器】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 65 インチ相当モニター (映像作品展示用・壁面設置) × 1 式 HDMI 増幅器または送受信器、PC 接続部含む</li> <li>・ サイネージ端末 (催し物案内用・天吊り) × 1 式</li> <li>・ ワイヤレスマイク (ハンドマイク×4 本)</li> <li>・ 天井埋込スピーカー等</li> <li>・ 音響システム機器収納ワゴン等</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 室内全体に均一な音圧分布が得られるよう、適切な仕様および必要台数のスピーカーを見込むこと。</li> <li>・ 第一展示室および第二展示室の一体利用時は、両室全体に拡声できるシステムとすること。また、個別利用時は、各室のスピーカーを個別に ON/OFF 操作および音量調整できること。</li> <li>・ BGM コンテンツ (別途) を接続する端子盤を設けること。・ ポータブルワイヤレスマイク (別途) は貸出し対応</li> </ul>
--------	---

第二展示室 (約 160 m<sup>2</sup>)

主な使い方

- ・ 第一展示室と同じ

映像音響設備	<p><b>【主要機器】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 65 インチ相当モニター (映像作品展示用・壁面設置) × 1 式 HDMI 増幅器または送受信器、PC 接続部含む</li> <li>・ サイネージ端末 (催し物案内用・天吊り) × 1 式</li> <li>・ ワイヤレスマイク (ハンドマイク×4 本)</li> <li>・ 天井埋込スピーカー等</li> <li>・ 音響システム機器収納ワゴン等</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 室内全体に均一な音圧分布が得られるよう、適切な仕様および必要台数のスピーカーを見込むこと。</li> <li>・ 第一展示室および第二展示室の一体利用時は、両室全体に拡声できるシステムとすること。また、個別利用時は、各室のスピーカーを個別に ON/OFF 操作および音量調整できること。</li> <li>・ BGM コンテンツ (別途) を接続する端子盤を設けること。</li> <li>・ ポータブルワイヤレスマイク (別途) 貸出し対応</li> </ul>
--------	--

**第 1 娯楽室 (約 140 m<sup>2</sup>)**

主な使い方

- ・市民のカラオケ、小規模な発表会等の利用を想定

映像音響設備	<p><b>【主要機器】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プロジェクター (天吊り) ×1 式 WUXGA、8,000lm 以上 HDMI 4 入力を表示可能な接続部、スイッチャー等含む</li> <li>・スクリーン (電動昇降式・天吊り) ×1 台 130 インチワイド (フリーアスペクト仕様)</li> <li>・75 インチ相当モニター (壁面設置) ×1 式 HDMI 増幅器または送受信器 カラオケ用コンテンツ PC 接続部含む</li> <li>・通信カラオケ対応主装置 (ワゴン収納タイプ)</li> <li>・スピーカーシステム (天吊り等)</li> <li>・ワイヤレスマイク (ハンドマイク×4 本)</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・室内全体に均一な音圧分布が得られるよう、適切な仕様および必要台数のスピーカーを見込むこと。</li> <li>・第 1 娯楽室および第二 2、3 娯楽室の一体利用時は、3 室全体に拡声できるシステムとすること。また、個別利用時は、各室のスピーカーを個別に ON/OFF 操作および音量調整できること。</li> </ul>
集団補聴設備 (ヒアリンググループ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒアリンググループアンプ</li> <li>・ループアンテナ</li> <li>・ヒアリンググループ専用受信機×4 台</li> </ul> <p>※室内の音響設備から出力される音声信号をヒアリンググループアンプに入力し、床面等に敷設するループアンテナにより誘導磁界を発生させ、難聴者自身の補聴器 (誘導コイル付き) またはヒアリンググループ専用受信機で音声进行明瞭に聴取できる設備とすること。</p>

**第 2 娯楽室 (約 80 m<sup>2</sup>)**

主な使い方

- ・第 1 娯楽室と同じ

映像音響設備	<p><b>【主要機器】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・75 インチ相当モニター (壁面設置) ×1 式 HDMI 増幅器または送受信器 カラオケ用コンテンツ PC 接続部含む</li> <li>・通信カラオケ対応主装置 (ワゴン収納タイプ)</li> <li>・スピーカーシステム (天吊り等)</li> <li>・ワイヤレスマイク (ハンドマイク×4 本)</li> </ul>
--------	--

	<p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・室内全体に均一な音圧分布が得られるよう、適切な仕様および必要台数のスピーカーを見込むこと。</li> <li>・第1 娯楽室および第3 娯楽室との一体利用時は、3 室全体に拡声できるシステムとすること。また、個別利用時は、各室のスピーカーを個別に ON/OFF 操作および音量調整できること。</li> </ul>
<p>集団補聴設備 (ヒアリンググループ)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒアリンググループアンプ</li> <li>・ループアンテナ</li> <li>・ヒアリンググループ専用受信機×4 台</li> </ul> <p>※室内の音響設備から出力される音声信号をヒアリンググループアンプに入力し、床面等に敷設するループアンテナにより誘導磁界を発生させ、難聴者自身の補聴器（誘導コイル付き）またはヒアリンググループ専用受信機で音声をもとに聴取できる設備とすること。</p>

### 第3 娯楽室 (約 70 m<sup>2</sup>)

主な使い方

- ・第1 娯楽室と同じ

<p>映像音響設備</p>	<p><b>【主要機器】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・75 インチ相当モニター（壁面設置）×1 式 HDMI 増幅器または送受信器 カラオケ用コンテンツ PC 接続部含む</li> <li>・通信カラオケ対応主装置（ワゴン収納タイプ）</li> <li>・スピーカーシステム（天吊り等）</li> <li>・ワイヤレスマイク（ハンドマイク×4 本）</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・室内全体に均一な音圧分布が得られるよう、適切な仕様および必要台数のスピーカーを見込むこと。</li> <li>・第1 娯楽室および第2 娯楽室との一体利用時は、3 室全体に拡声できるシステムとすること。また、個別利用時は、各室のスピーカーを個別に ON/OFF 操作および音量調整できること。</li> </ul>
<p>集団補聴設備 (ヒアリンググループ)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒアリンググループアンプ</li> <li>・ループアンテナ</li> <li>・ヒアリンググループ専用受信機×4 台</li> </ul> <p>※室内の音響設備から出力される音声信号をヒアリンググループアンプに入力し、床面等に敷設するループアンテナにより誘導磁界を発生させ、難聴者自身の補聴器（誘導コイル付き）またはヒアリンググループ専用受信機で音声をもとに聴取できる設備とすること。</p>

**視聴覚室（約 68 m<sup>2</sup>）**

## 主な使い方

- ・現在の視聴覚室では市の広報紙や行政文書等の音声録音や、対面朗読をするボランティア団体が週 2 回程度使用するほか、子どもの学習支援ボランティアやその他ボランティア団体の会議に使用。本施設においては集音ブース・録音設備は、音声録音のボランティア活動に利用し、それ以外のスペースは、現在の視聴覚室を利用して行っているボランティア活動に加えて、各種会議やセミナー、サークル活動等の利用を想定。

映像音響設備	<p><b>【主要機器】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プロジェクター（天吊り）×1 式 WUXGA、6,500lm 以上 HDMI 4 入力を表示可能な接続部、スイッチャー等含む</li> <li>・スクリーン（電動昇降式・天吊り）×1 台 120 インチワイド（フリーアスペクト仕様）</li> <li>・ワイヤレスマイク（ハンドマイク×2 本、タイピン×2 本、充電器、充電電池含む）</li> <li>・有線マイクロホン×2 本（卓上マイクスタンド、マイクケーブル含む）</li> <li>・旋回型リモートカメラ（天吊り）</li> <li>・スピーカーシステム</li> <li>・メインスピーカー（天吊り）、天井埋込スピーカー</li> <li>・AV 機器タッチパネル操作 主な操作内容：AV システム電源 ON/OFF、映像入出力選択、音量調整、Blu-Ray 操作（TV CH 切替、動画再生、停止など）、リモートカメラプリセット呼出など</li> <li>・AV システム機器収納ワゴン、収納架等</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・室内全体に均一な音圧分布が得られるよう、適切な仕様および必要台数のスピーカーを見込むこと。</li> </ul>
集音ブース 録音設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要求水準書 P13 のとおりとする</li> <li>・広報誌の音声録音等に使用</li> </ul>

**多目的室 1、2（各々約 110 m<sup>2</sup>）**

## 主な使い方

- ・講演、ダンス、演劇等の利用を想定

映像音響設備	<p><b>【主要機器】</b>（各々設置が必要）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・98 インチ相当モニター（壁面設置）×1 式 HDMI 3 入力を表示可能な接続部、スイッチャー等含む</li> <li>・ワイヤレスマイク（ハンドマイク×4 本、タイピン×2 本、充電器、充電電池含む）</li> <li>・旋回型リモートカメラ（天吊り）</li> </ul>
--------	---

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スピーカーシステム</li> <li>・メインスピーカー（天吊り）、天井埋込スピーカー</li> <li>・AV システム機器収納ワゴン、収納架等</li> </ul> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・室内全体に均一な音圧分布が得られるよう、適切な仕様および必要台数のスピーカーを見込むこと。</li> <li>・多目的室 1・2 の一体利用時は、両室全体に拡声できるシステムとすること。また、個別利用時は、各室のスピーカーを個別に ON/OFF 操作および音量調整できること。</li> <li>・三脚カメラ（別途）は貸出し対応</li> </ul>
--	---

### 練習室 1、2（各々約 62 m<sup>2</sup>）

主な使い方

- ・音楽（バンド練習等）、ダンス、演劇等の利用を想定

映像音響設備	<p>【主要機器】（各々設置が必要）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・65 インチ相当モニター（壁面設置）×1 式 HDMI 3 入力を表示可能な接続部、スイッチャー等含む</li> <li>・ワイヤレスマイク（ハンドマイク×4 本、充電器、充電池含む）</li> <li>・旋回型リモートカメラ（天吊り）</li> <li>・スピーカーシステム</li> <li>・メインスピーカー（天吊り）、天井埋込スピーカー</li> <li>・AV システム機器収納ワゴン、収納架等</li> <li>・AV 機器タッチパネル操作</li> </ul> <p>主な操作内容：AV システム電源 ON/OFF、映像入出力選択、音量調整、Blu-Ray 操作（TV CH 切替、動画再生、停止など）、リモートカメラプリセット呼出など</p> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・室内全体に均一な音圧分布が得られるよう、適切な仕様および必要台数のスピーカーを見込むこと。</li> <li>・三脚カメラ（別途）は貸出し対応</li> </ul>
--------	--

### 練習室 3（各々約 54 m<sup>2</sup>）

主な使い方

- ・練習室 1、2 と同じ

映像音響設備	<p>【主要機器】（各々設置が必要）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・65 インチ相当モニター（壁面設置）×1 式 HDMI 3 入力を表示可能な接続部、スイッチャー等含む</li> <li>・ワイヤレスマイク（ハンドマイク×4 本、充電器、充電池含む）</li> <li>・旋回型リモートカメラ（天吊り）</li> </ul>
--------	--

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スピーカーシステム</li> <li>・メインスピーカー（天吊り）、天井埋込スピーカー</li> <li>・AV システム機器収納ワゴン、収納架等</li> <li>・AV 機器タッチパネル操作</li> </ul> <p>主な操作内容： AV システム電源 ON/OFF、映像入出力選択、音量調整、Blu-Ray 操作（TV CH 切替、動画再生、停止など）、リモートカメラプリセット呼出など</p> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・室内全体に均一な音圧分布が得られるよう、適切な仕様および必要台数のスピーカーを見込むこと。</li> <li>・三脚カメラ（別途）は貸出し対応</li> </ul>
--	--

### 練習室 4、5（各々約 33 m<sup>2</sup>）

主な使い方

- ・練習室 1、2 と同じ

映像音響設備	<p><b>【主要機器】</b>（各々設置が必要）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・55 インチ相当モニター（壁面設置）×1 式 HDMI 3 入力を表示可能な接続部、スイッチャー等含む</li> <li>・ワイヤレスマイク（ハンドマイク×4 本、充電器、充電電池含む）</li> <li>・旋回型リモートカメラ（天吊り）</li> <li>・スピーカーシステム</li> <li>・メインスピーカー（天吊り）、天井埋込スピーカー</li> <li>・AV システム機器収納ワゴン、収納架等</li> <li>・AV 機器タッチパネル操作</li> </ul> <p>主な操作内容： AV システム電源 ON/OFF、映像入出力選択、音量調整、Blu-Ray 操作（TV CH 切替、動画再生、停止など）、リモートカメラプリセット呼出など</p> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・室内全体に均一な音圧分布が得られるよう、適切な仕様および必要台数のスピーカーを見込むこと。</li> <li>・三脚カメラ（別途）は貸出し対応</li> </ul>
--------	--

### 第 1 会議室、第 2 会議室、第 3 会議室（各々約 45 m<sup>2</sup>）

主な使い方

- ・会議、小規模イベント、講演会の利用を想定

集団補聴設備 （ヒアリンググループ）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒアリンググループアンプ</li> <li>・ループアンテナ</li> <li>・ヒアリンググループ専用受信機×3 台</li> </ul>
-----------------------	--

	<p>※室内の音響設備から出力される音声信号をヒアリンググループアンプに入力し、床面等に敷設するループアンテナにより誘導磁界を発生させ、難聴者自身の補聴器（誘導コイル付き）またはヒアリンググループ専用受信機で音声をも瞭に聴取できる設備とすること。</p>
--	---

#### 第4会議室、第5会議室（各々約 60 m<sup>2</sup>）

主な使い方

- ・第1会議室、第2会議室、第3会議室と同じ

<p>集団補聴設備 （ヒアリンググループ）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒアリンググループアンプ</li> <li>・ループアンテナ</li> <li>・ヒアリンググループ専用受信機×3台</li> </ul> <p>※室内の音響設備から出力される音声信号をヒアリンググループアンプに入力し、床面等に敷設するループアンテナにより誘導磁界を発生させ、難聴者自身の補聴器（誘導コイル付き）またはヒアリンググループ専用受信機で音声をも瞭に聴取できる設備とすること。</p>
-------------------------------	---